

平成 25 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>ウッピー商品券発行委託事業</b>				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	定住促進奨励金制度、住宅リフォーム助成制度、住宅用太陽光発電システム設置補助金制度、宇陀市産木材利用促進助成制度、出産祝い金支給事業、農産物品評会受賞者記念品に対し、市内事業者にのみ有効な宇陀市内流通商品券を発行し、市内における購買活動の増進、内需振興を図る。				区分 No.	区分名	
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	1	商工振興費
					細目	1	本庁商工振興費
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H25年度事業の概要	委託先:宇陀商工会 市内流通商品券発行予定数:39,800枚(19,900,000円分) 予算概要				財源の内訳 (単位:千円)		
	ウッピー商品券				分担金		
	商品券等印刷費 1,062				使用料		
	郵送料 132				国費		
	事務費 1,235				県費		
雑費 100				市債			
合計 2,529				その他			
事業の成果	【使用状況:H25年.1月末】 37店舗 4,510,000円				一般財源	2,529	
	「ウッピー商品券」の利用により、市民の市内消費が促進され、市内経済の活性化が期待できる。				H25予算額 A	2,529	
					H24当初予算額 B	2,632	
					H24現計予算額	2,632	
					増減額 A-B	▲ 103	
事業のコスト		平成23年度(実績)	平成24年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)			3,210				
従事職員数【人工】			0.80				
人件費(人工×8,000千円)			6,400				
総事業費:人件費含む(千円)			9,610				
活動指標名		利用率					
活動指標の算式		商品券利用金額/交付金額(H25年1月末)					
活動指標の実績		単位	59.9	単位 %			
単位当たりコスト(円)			160,434				
事業の目標	宇陀市内流通商品券の発行により、購買活動を増進し、市内の地域経済の活性化を図る。				備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (1)「ウッピー商品券」の発行	

平成 25 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	中小企業資金融資保証事業				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内の中小企業者を対象に、事業経営に必要な運転資金や設備資金の融資を、奈良県信用保証協会と金融機関の協力を得て行い、資金調達の円滑化、企業の合理化及び本市中小企業の振興を図る。				区分 No.	区分名	
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	1	商工振興費
細目	1	本庁商工振興費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H25年度事業の概要	融資枠 2億円 中小企業資金融資保証料補給金 保証料の70%を補填 1,750,000円(200000千円×1.25%×70%) 中小企業資金融資利子補給金 融資利率の1%を補填 2,000,000円(200000千円×利率1%) 融資保証制度パンフレット作成費 50,000円 融資限度額 運転資金・・・1事業者につき5,000,000円 設備資金・・・1事業者につき10,000,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	中小企業の事業経営に必要な運転資金や設備資金の融資を信用保証協会が公的な保証人となり、借入れを容易にし、また市が融資保証料と利子の一部を補給することで、資金調達の円滑化、企業の合理化及び安定運営が図られる。				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源					3,800		
H25予算額	A 3,800						
H24当初予算額	B						
H24現計予算額							
増減額	A-B 3,800						
事業のコスト	平成23年度(実績)	平成24年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績		単位					
単位当たりコスト(円)		単位					
事業の目標	自治体が運営することにより、信用保証協会の補償が付き、低金利での融資が可能となり、中小企業の運転資金・設備資金の調達円滑化を図り、企業の合理化及び安定運営を図る。				備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (7)中小企業資金融資保証事業	

平成 25 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	団体旅行誘致促進事業助成金				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市内への団体観光客の誘致のため、市内の宿泊施設及び市内の観光施設等を利用した団体旅行を実施する者に助成金を交付する。				区分 No.	区分名	
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	2	観光費
細目	1	本庁観光費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興						
H25年度事業の概要	助成対象 1 団体(貸切バス1台)の構成人数が20名以上であり、市内で宿泊又は観光施設等を2箇所以上伴う団体旅行商品に助成を行う。 助成対象…旅行業法に基づく登録旅行者 宿泊旅行…貸切バス1車につき30,000円 日帰り旅行…貸切バス1車につき10,000円 予算概要 宿泊助成金…30,000円×20車=600,000円 日帰り助成金…10,000円×250車=2,500,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	宇陀市内で宿泊又は市内の観光名所を2箇所以上伴う貸切バスを利用した団体旅行商品に対して助成を行うことにより、宇陀市内への観光誘客の促進、滞在時間の延長が図られる。				分担金		
事業の成果					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	3,100	
				H25予算額	A 3,100		
				H24当初予算額	B		
				H24現計予算額			
				増減額	A-B 3,100		
事業のコスト		平成23年度(実績)	平成24年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績			単位	単位			
単位当たりコスト(円)							
事業の目標	市内宿泊施設への団体旅行者の誘客及び室生寺等の有名観光地を訪れる団体旅行者をそのまま市外に出さずに市内観光施設を周遊させることにより、観光の活性化を促進させる。				備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (5)団体旅行誘致促進事業	

平成 25 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	ワールドメイプルパーク指定管理委託事業				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	ワールドメイプルパークはカエデを中心とした公園であり、カエデの生育管理の専門技術者がいるNPO法人に指定管理し自然体験や学習、観光施設など幅広く関連させ、地域の活性化を図る。				区分 No.	区分名	
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	2	観光費
細目	1	本庁観光費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第1章 第5節 公園・緑地の整備						
H25年度事業の概要	指定管理者・・・NPO法人宇陀カエデの郷づくり 指定管理期間・・・平成25年4月1日～平成30年3月31日 管理施設・・・宇陀市菟田野古市場135番地 ワールドメイプルパーク 管理内容・・・施設の管理及び運営、設備の維持管理 カエデ等の樹木・種子の育成管理 施設の利活用向上 指定管理料・・・3,800,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	平成25年4月から開園するワールドメイプルパークの施設の管理運営、カエデ等の樹木・種子の育成管理、施設の利活用向上を、カエデの育成管理の専門技術者がいる「NPO法人宇陀カエデの郷づくり」に指定管理することで、カエデの観察、育苗などの自然体験を通し地域への流入人口の増加が図られる。				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
事業の成果					一般財源	3,800	
					H25予算額	A 3,800	
					H24当初予算額	B	
					H24現計予算額		
増減額	A-B 3,800						
事業のコスト	平成23年度(実績)	平成24年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績		単位					
単位当たりコスト(円)		単位					
事業の目標	カエデや地元産品の販売、観光施設など幅広く関連させ、地域の活性化に取り組む。				備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1. にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (6)ワールドメイプルパークの指定管理	

平成 25 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	大和高原(東吉野)観光振興協議会負担金				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	平成24年10月に奈良県東部振興計画が策定され、観光資源の有機的連携と周遊観光ネットワークの形成のため、「大和高原(東吉野)観光振興協議会」を設置し、観光客の来訪増加と地域の活性化を目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	2	観光費
					細目	1	本庁観光費
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興						
H25年度事業の概要	大和高原(東吉野)観光振興協議会加入団体 宇陀市・山添村・曾爾村・御杖村・東吉野村 協議会事業費 7,000,000円(1/2 奈良県負担) 市村負担金 3,500,000円 宇陀市負担金 2,295,000円 負担金額の算出 人口割 80% 均等割 20% 事業概要 共通パンフレットの作成費 4,000,000円 食・土産物イベント費 3,000,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	奈良県東部地域の美しい自然や豊富な歴史資源などを活用し、周遊型観光地としての魅力を高めることによって、自動車での周遊観光の促進による地域の活性化や滞在時間の増加、宿泊観光客の増加が図られる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	2,295	
					H25予算額	A 2,295	
H24当初予算額	B						
H24現計予算額							
増減額	A-B 2,295						
事業のコスト	平成23年度(実績)	平成24年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	/						
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績						単位	単位
単位当たりコスト(円)							
事業の目標	奈良県東部地域への広域からの魅力発信で、観光客の来訪増加と地域の活性化を促進する。				備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (1)(仮称)大和高原産業フェアの開催	

平成 25 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	観光案内板等修繕事業				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	老朽化した案内板等の整備や観光トイレの整備を行うことにより、観光客へのホスピタリティの向上に努め、観光地としての魅力向上を図る。				区分 No.	区分名	
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	2	観光費
細目	1	本庁観光費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興						
H25年度事業の概要	予算概要 観光看板等の修繕料 1,000,000円 観光トイレ修繕料 100,000円 合計 1,100,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の成果 訪れる観光客が、市内の観光名所や観光施設を周遊できるよう観光案内板等を整備し、また観光トイレ等の整備により観光客の受入体制を整え、満足度を高める。  観光地及び各種イベント来場者数 又兵衛桜祭り 61,680人 榛原花火大会 30,000人 室生寺 169,420人				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源					1,100		
H25予算額	A 1,100						
H24当初予算額	B 1,100						
H24現計予算額							
増減額	A-B						
事業のコスト			平成23年度(実績)	平成24年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)			696	850			
従事職員数【人工】			0.50	0.50			
人件費(人工×8,000千円)			4,000	4,000			
総事業費:人件費含む(千円)			4,696	4,850			
活動指標名			/				
活動指標の算式							
活動指標の実績							
単位当たりコスト (円)							
事業の目標	観光客の受入体制を整え、観光客の満足度を高める。				備考		
					<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (4)観光施設、観光資源の整備		

平成 25 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>ふるさと復興協力隊員配置事業</b>																																		
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																																
事業の目的	奈良県が、地域協力活動に従事する人材を南部地域の市町村等に配置する「ふるさと復興協力隊員(1名)」の協力を得て、観光振興事業の企画や観光ルート等の発掘、調査、インターネットを活用した情報発信等、宇陀市の魅力をPRし、観光の発展と地域活性に繋げていく。				区分 No.	区分名																															
					款	6	商工費																														
					項	1	商工費																														
					目	2	観光費																														
細目	3	ふるさと復興協力隊事業																																			
根拠条例等																																					
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興																																				
H25年度事業の概要	ふるさと復興協力隊員配置事業 予算概要				財源の内訳 (単位:千円)																																
	<table border="1"> <tr><td>旅費</td><td>90</td></tr> <tr><td>需用費</td><td>212</td></tr> <tr><td>役務費</td><td>10</td></tr> <tr><td>使用料・手数料</td><td>1,189</td></tr> <tr><td>合計</td><td>1,501</td></tr> </table>				旅費	90	需用費	212	役務費	10	使用料・手数料	1,189	合計	1,501	<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1</td></tr> <tr><td>H25予算額</td><td>A 1,501</td></tr> <tr><td>H24当初予算額</td><td>B 1,500</td></tr> <tr><td>H24現計予算額</td><td></td></tr> <tr><td>増減額</td><td>A-B 1</td></tr> </table>		分担金		使用料		国費		県費	1,500	市債		その他		一般財源	1	H25予算額	A 1,501	H24当初予算額	B 1,500	H24現計予算額		増減額
旅費	90																																				
需用費	212																																				
役務費	10																																				
使用料・手数料	1,189																																				
合計	1,501																																				
分担金																																					
使用料																																					
国費																																					
県費	1,500																																				
市債																																					
その他																																					
一般財源	1																																				
H25予算額	A 1,501																																				
H24当初予算額	B 1,500																																				
H24現計予算額																																					
増減額	A-B 1																																				
事業の成果	ふるさと復興協力隊員の活動により、宇陀市を外部の視点からみることで、新たな企画や、情報発信をとおして新しい宇陀市の魅力をPRし観光事業の発展、宇陀市の魅力のPRにつながる。 【活動状況】 ホームページの作成(英語版・日本語版) サイクリングロード道標の新設及び改修 観光ルート調査 各種イベント協力																																				
事業のコスト		平成23年度(実績)	平成24年度(見込)		特定財源の状況																																
決算額又は決算見込額(千円)			1,500		ふるさと復興協力隊補助金 1,500千円																																
従事職員数【人工】			0.10																																		
人件費(人工×8,000千円)			800																																		
総事業費:人件費含む(千円)			2,300																																		
活動指標名																																					
活動指標の算式																																					
活動指標の実績			単位		単位																																
単位当たりコスト(円)																																					
事業の目標	宇陀の豊富な歴史資源等を最大限に活用し、地域の伝統文化と融合した宇陀の魅力をPRし、観光の発展と地域活性に繋げていく。				備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (7)ふるさと復興協力隊員配置事業																															



平成 25 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	<b>記紀万葉推進事業</b>				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	平成24年は「古事記」が完成して1300年、さらに平成32年は「日本書紀」が完成して1300年となり、奈良県では、これらの歴史素材を活用した施策を推進している。宇陀市においても、記紀万葉プロジェクト推進庁内会議を立ち上げ、県とも連携し、記紀万葉集に関連づけた事業を展開し、誘客を図る。 平成25年度においては、「壬申の乱」をテーマに事業を展開していく。				区分 No.	区分名	
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	6	記紀万葉推進事業費
細目	1	記紀万葉推進事業					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興						
H25年度事業の概要	東京まほろば館記紀万葉等観光PR・・・465,000円 ゆるキャラまつりIN彦根参加・・・80,000円 グッズ作成費・・・1,310,000円 ウォークイベント・・・110,000円 講演会・ミニ講演会・・・220,000円 案内看板等設置及び修理・・・1,000,000円 壬申の乱冊子作成・・・400,000円 記紀万葉俳句募集及び展示・・・100,000円 記紀万葉展示及び古代衣装制作・・・1,315,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	宇陀市の豊富な歴史的資源を活用し、宇陀市を訪れる人びとに歴史的魅力を発信し、誘客を促進することで、市の活性化や地域経済の振興が図られる。 【平成24年事業】 記紀万葉専用ホームページの作成 イメージキャラクターの着ぐるみ、グッズ等の作成 記紀万葉パンフレットの作成 講演会、ウォークイベント、出土品等の展示等、宇陀の魅力を市内外に広くPRを行った。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	5,000	
					H25予算額	A 5,000	
H24当初予算額	B 5,300						
H24現計予算額							
増減額	A-B ▲ 300						
事業のコスト	平成23年度(実績)	平成24年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		4,200					
従事職員数【人工】		4.00					
人件費(人工×8,000千円)		32,000					
総事業費:人件費含む(千円)		36,200					
活動指標名	参加者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績	単位	1,200 単位 人					
単位当たりコスト(円)		30,167					
事業の目標	記紀万葉にとどまらず、宇陀市の豊富な歴史資源を最大限に活用し、地域の伝統文化と融合した宇陀の魅力を、市内外に広くPRし、観光の発展と地域活性につなげていく。						
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (2)“記紀・万葉”宇陀市プロジェクトの推進						